

平成 28 年 3 月 23 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

## 第三次中期経営計画の推進に向けた組織運営体制の変更について

当行は、平成 28 年 1 月 29 日に公表した、平成 28 年度から平成 30 年度を対象期間とする「第三次中期経営計画」(以下、「第三次中計」)を推進するため、1.部門制の廃止、2.グループレベルでの事業戦略、組織戦略を担当する部署の新設、3.経営企画機能、その他管理機能の再編による強化、を柱とする組織運営体制の変更を平成 28 年 4 月 1 日付で実施いたしますので、お知らせいたします。

### 1. 部門制の廃止

新生銀行グループ内での部署間の連携を一層活発にし、組織の機動性を高めるため、部門制および本部制を廃止し、業務運営の基本単位を「部」とするとともに、担当役員制を導入します。

### 2. グループレベルでの事業戦略、組織戦略を担当する部署の新設

第三次中計の策定に際して定めた新生銀行グループの「中長期ビジョン」では、持続可能なビジネスモデルの確立のためにはグループの経営資源の最大活用が不可欠との認識のもと、「グループ融合」により、各社が持つ顧客基盤、金融機能、サービスを真にお客さまの視点で結びつけ、従来の発想を超えた商品やサービスを開発・提供するとともに、グループレベルでの絶えざる改善・改革による無駄のないオペレーションを通じ、高い生産性・効率性を実現することを目指しております。こうした取り組みを推進する部署として、「グループ事業戦略部」と「グループ組織戦略部」を新設いたします。

「グループ事業戦略部」では、新生銀行グループ全体での事業運営体制の見直し、グループの新規事業開発やそのための戦略的提携などの検討・実行などを行います。また、「グループ組織戦略部」では、グループ事業戦略の遂行に必要な組織体制の整備や、グループの生産性改革のための各種プロジェクトの推進などを行います。

### 3. 経営企画機能、その他管理機能の再編による強化

総合企画部の機能の一部および経営管理統轄部を統合し、「経営企画部」を新設します。また、現在のコーポレートスタッフ部門、財務部門、リスク管理部門の機能を再編し、部署の統廃合を行うことで、組織効率の向上を図ります。

組織図は別添をご参照ください。

以 上

# 組織図

株式会社 新生銀行  
2016年4月1日現在

